

令和6年度 第73回宮城県中学校総合体育大会バスケットボール競技 大会要項

宮城県中体連バスケットボール専門部

- 1 目的 この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広くスポーツ実装の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身共に健康な中学校生徒を育成するとともに、宮城県の中学校生徒相互の親睦を図るものである。
- 2 主催 宮城県中学校体育連盟、宮城県教育委員会
- 3 共催 仙台市教育委員会 大崎市教育委員会 栗原市教育委員会 東松島市教育委員会
利府町教育委員会 白石市教育委員会 石巻市教育委員会 登米市教育委員会
- 4 主管 宮城県中学校体育連盟バスケットボール専門部
- 5 後援 宮城県中学校長会 仙台市中学校長会 宮城県PTA連合会
(公財)宮城県スポーツ協会 (公財)仙台市スポーツ振興事業団 河北新報社
NHK仙台放送局 仙台放送 t b c 東北放送 khb 東日本放送 ミヤギテレビ
- 6 期日 令和6年7月20日(土)～22日(月)

7 会場 白石市文化体育活動センター(ホワイトキューブ)

| 日・曜 | 回戦 | 会場 | 開場 | 試合開始 | 試合数・面数 |
|--------|---------|-----------------------------|-------|-------|------------|
| 20日(土) | 男女1回戦 | 白石市文化体育活動センター A・B・C・Dコート | 10:00 | 11:00 | 4面 16試合 |
| 21日(日) | 男女2・3回戦 | 白石市文化体育活動センター A・B・C・Dコート | 8:00 | 9:00 | 4面 24試合 |
| 22日(月) | 男女準決・決勝 | 白石市文化体育活動センター B・Cコート | 8:00 | 9:00 | 2面 6試合 |

※ 20日:会場準備(8:00競技役員) 大会期間中競技役員の集合時刻は8:00

- 8 競技方法 (1) トーナメント方式による。
(2) 3位決定戦は行なわない。
- 9 参加資格 (1) 男女別学校対抗とする。ただし、別紙「宮城県中学校体育連盟複数校合同チーム参加規定」に該当するチームは特例として複数校合同チームでの参加を認める。
(2) 各地区中体連代表校であること
(3) 令和6年度地域移行スポーツ団体(以下、地域クラブ活動)としての出場に関しては宮城県中学校体育連盟に申請を行い参加が認められた団体であること。
(4) 参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件に当てはまるものとする。
※1 運動部活動の地域移行等に関する実践研究・実証事業の対象地区が該当する。ただし、地区は該当していてもバスケットボール部が対象になっていない地区は該当しない。これとは別に、各市区町村が主導で地域移行を進めている場合にも該当する。
※2 単独校での活動が困難であるなどの理由で日常的に活動が持続されており、複数校の生徒が参加する形態で活動している団体を意味する。あくまで地域移行の受け皿が主目的の団体を対象としているため、学校単位での参加とし、複数校から一部の選手のみ選抜された形での地域クラブ活動を意味するものではない。
- 10 代表チーム数 県中体連出場基準(参加校数)により選抜されたチーム。但し、県新人大会男子1位の北部地区、女子1位の仙台市(青葉区)には、1チームプラスされる。

11 参加申し込み

令和6年6月19日（水）まで所定の申し込み用紙に必要事項を入力し、職印が押印されたものを解像度300dpi以上の画像としてPDF化し下記のアドレス宛にメールで送信すること。※ファイル名は「R6 県中総体参加申込(〇〇中男子)」とする。また、プログラム原稿（エクセルファイル）は、作成の都合上各郡市大会終了後直ちにEメールで下記アドレスに送ること。※ファイル名は「R6 県中総体プログラムデータ(〇〇中男子)」とする。

【参加申込書】

宮城県中体連バスケットボール専門部 委員長 熊本翔太郎（広瀬中）宛
 ※PDFにしたものを右記に送信「ts005301@g.sendai-c.ed.jp」

【プログラム原稿（チーム集合写真付き）】

宮城県中体連バスケットボール専門部 総務部長 伊藤 瑞穂（向陽台中）宛
 集合写真を貼り付けたものを右記に送信「ts009245@g.sendai-c.ed.jp」

※申込書、プログラム原稿は宮城県中体連のHPよりダウンロードしてください

12 組み合わせ

《組み合わせの原則》

(1) シード校は県新人大会優勝校所属郡市を第1シードとし、以下これに準ずる

| | 男子 | | 女子 | |
|-------|----------|----|----------|----|
| 第1シード | 北部地区 | 1位 | 仙台市青葉区 | 1位 |
| 第2シード | 仙台市若林・泉区 | 1位 | 仙台市若林・泉区 | 1位 |
| 第3シード | 仙台市青葉区 | 1位 | 仙台市青葉区 | 2位 |
| 第4シード | 仙台北地区 | 1位 | 石巻地区 | 1位 |

(2) 第1シード校と第4シード校、第2シード校と第3シード校が同一のブロックに入り、棄権は認めない。



(3) 同一地区中体連（仙台市は区）から複数のチームが出場の場合は、同じシードの山には入れない。

13 チーム人員

- チーム編成は、コーチ1名、Aコーチ1名、マネージャー1名、選手20名、計23名以内とする。ただし、ベンチ入りできる選手は15名であり、試合ごとに監督がメンバー表の提出をもってメンバーを申告する。
 ※監督については出場校の校長、教員または部活動指導員とし、コーチ、Aコーチ、マネージャーの中から兼務登録すること。
- 監督は当該校の校長、教員、部活動指導員で、男女別におくことを原則とする。また、部活動指導員の登録については県中体連事務局に認められた者でなければならない。
- コーチ、マネージャーのいずれか1名は当該校の教員以外の外部コーチや校外コーチでも良いが学校長が承認した者とする。コーチは継続的に指導しているという観点から郡市予選で他チームに登録した外部コーチや校外コーチの移籍登録は認めない。
- 中学校教員・校長、または、高校・大学・行政に勤務している教員が他校の外部コーチとしてベンチに入ることとは認めない。

14 競技規定

- 現行の（公財）日本バスケットボール協会競技規則による。
 ※ユニフォームのパンツの丈に関する規定を除く。
- ベンチは組み合わせ番号の小さい方がオフィシャルに向かって右側、ユニフォームは白色を着用。各チームは濃淡（白）のユニフォームを用意し、同一チームは同じものを着用し上下同色とする。
- メンバー表は前試合のハーフタイムまでにメンバー表の提出場所に出すこと。1試合ごと補欠選手の登録メンバーへの変更があってもかまわない。メンバー表は、所定様式のものでA5版のものを使用すること。
- メンバー表のメンバー以外はベンチに入らない。
- 前試合が遅れた場合は、試合終了10分後に開始する

- (6) 飲料水の補給については、スクイズボトルを使用するなどフロアを汚さない措置をこうじ、各チームで責任をもつこと。
- (7) テーブルオフィシャル（TO）は、1日目～2日目の第1試合に関しては、基本的に第3試合の組み合わせ番号が小さい学校が担当する。第2試合以降に関しては、1日目～2日目は前試合の負けチームが担当、3日目は全試合、協力校が担当する。
- (8) 鳴り物を使用した応援は認めない。
- (9) 中学生らしくない髪型（パーマ・モヒカン・染色等）や格好（ピアス等）の選手のベンチ入りは認めない。
- (10) 登録された監督・コーチの服装は、上は襟付き、下は長ズボン（スラックス、チノパン等）とし、Tシャツ、ハーフパンツ、サンダルばき等は不可とする。
- (11) 登録された監督・コーチ以外のベンチサイド・観客席での選手への指示は認めない。また、マネージャーは試合中に指揮をとることはできない。万が一このような行為があった場合は、該当チームの監督が、止めるよう指示しなければならない。それでも従わない場合は体育館からの退場を求めることとする。また、大会委員や競技役員、選手、補助員以外のフロアへの立ち入りを認めない。
- (12) 本大会は「マンツーマンディフェンスの基準規則」に則って運営し、試合におけるマンツーマンディフェンス/ゾーンディフェンスの判定は、大会主催者が任命したマンツーマンコミッショナーが行うこととする。
- (13) 参加申込書に記載する、選手氏名、学校名、学年等の情報は本大会プログラムに掲載し広く公表する。記載・掲載に関して各学校で同意を確認し、同意が得られない等、事情がある場合は抽選会までに県バスケットボール専門部事務局（022-392-2214, 広瀬中:熊本）へ連絡を入れること。特に申し出がない場合は上記内容を承諾したものとします。
- (14) 観戦者における競技会場内、または応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。

15 表 彰

- (1) 優勝チームには団体賞状と個人賞状（登録メンバー分）2、3位チームには団体賞状を授与する。
- (2) 優秀選手の表彰に関しては専門部申し合わせ事項による。男女各20名程度。

16 開・閉会式

- (1) 開始式を行う。参加チームは20日の第1試合に出場する女子8チームのみ。
※試合開始30分前にアップを一時中断して始まる。選手やチームスタッフはベンチに着席して参加する形式で行う。
- (2) 閉会式は全試合終了後、直ちに行なう。最終日に試合を行ったチームは参加するものとする。

17 監督会議

- (1) 大会運営に関わる諸連絡などを事前に行う。
日時：令和6年7月9日（火）16：30～
方法：Zoomミーティングを利用したオンライン会議
※ミーティングIDやパスワードは出場校へ後日連絡する。
※出場校の監督は必ず参加すること。

18 その他

- (1) 東北大会には、県代表として上位男女各2チームが出場する。
- (2) 各日にちの開場時間は下記の通りとする。

| | | |
|------|-------------|------------|
| 開場時間 | 20日（土）10：00 | 21日（日）8：00 |
| | 21日（月）8：00 | |

- (3) 初戦が行われる日の試合前に本部で空調協力費やプログラム購入費を納入すること。また、大会本部はBコートとCコートの間にスペースを確保して設置する。朝の打ち合わせは役員のみで行い、監督会議は事前に別日程のZoomミーティングで行う。

| | | |
|---------|------------|------------|
| 役員打ち合わせ | 20日（土）9：40 | 21日（日）8：30 |
| | 22日（月）8：30 | |